

## 『10周年に寄せて』

メディカルサポーターの先生方から  
メッセージを頂きました (50音順、敬称略)



浜松医療センター 放射線治療科  
飯島 光晴

VOL-Net10周年おめでとうございます。ついこの間5周年を迎えたばかりのような気がするのは、自分が年をとったせいでしょうか。昨年大きな震災がありました。被災者の心のケアでも“声を聴き合うこと”の大切さが取り上げられていました。かけがえのないものが脅かされるという点では共通するものがあるのでしょうか。言葉をかけるよりも“聴く”なのですね。改めて皆様の活動に敬意を表します。



癌研有明病院婦人科  
宇津木 久仁子

VOL-Netの皆さん、10周年記念おめでとうございます。患者さん同士のコミュニケーション、医学的な裏付けなど、とても質の高い活動をなさっていらしたと思います。これからもますます、会が発展していくことを祈っております。



日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科  
勝保 範之

VOL-Net10周年おめでとうございます。物事を根気よく続けていくということはとても大切なことだと思います。私も古くから関わらせていただいておりますが、VOL-Netの皆さんをはじめ、多くの患者さんから逆にパワーをもらいながら、私もこの仕事が続けていられるように思います。これからも多くの患者さんのために、良い働きをされていくことを期待しておりますし、私もまた支援を続けていきたいと思っております。



神奈川県立がんセンター 乳腺外科  
清水 哲

VOL-Net10周年おめでとうございます。乳がん体験者による、乳がん体験者のための、乳がん体験者の会として、聴き合いの会、勉強会、様々なイベントを通じて、乳がんを体験した女性に寄り添い、励まして来られた皆様の努力に対して敬意を表します。これからも引き続き頑張ってください。



大阪市立総合医療センター 臨床腫瘍科  
徳永 伸也

10周年おめでとうございます。この10年の間に、大きく変わったことがあります。一つは、術前後にトラスツズマブが使用できるようになり、再発を免れることができる患者さんが増えたこと、もう一つは、再発後にエリブリン・ペバシズマブという新しい抗がん剤が使用できるようになったことです。本日は、こういったお話をしていきたいと思っております。



癌研有明病院 乳腺外科  
蒔田 益次郎

VOL-Net、10周年、おめでとうございます。10年といえば 術後10年で乳癌の再発は非常に低くなることからがん研では【卒業】と呼んでいます。10年悩み続けた乳がんという病気がから解き放たれて新しいスタートを切ってもらっています。Vol-Netのかたも、そうでないかたも、多くの乳がん患者さんたちが【卒業】を味わってもらえるように、病気がより早く見つかるように、病気がより確実に治せるように、そして病気で苦しんだり悩んだりすることが少なくなりますように、乳がん診療の発展を祈っております。



医療法人社団 プレストサージャリークリニック  
岩平 佳子

VOL-Net10周年おめでとうございます。週末もクリニックがあるので、イベントに参加できず申し訳ありません。私のクリニックも来年の4月で10周年ですので、VOL-Netの方が少し先輩ですね。この10年で乳がんも増え、けれど無理な温存が減って、一期再建が増えたり、乳癌治療だけでなく、再建も少しずつ進歩、変革しております。いつの時代でも自分のできることは、誠実に患者さんと向き合っ、質の高い乳房再建を淡々と続けることだと感じています。今後とも皆様のご活躍、ご健康をお祈りしております。



四谷メディカルキューブ 乳腺外科  
長内 孝之

この度は（診療の関係で）イベントに参加出来ず失礼しております。スタッフの皆様、会員の皆様、メディカルサポーターの先生方、この度は会設立10周年おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。東京医科歯科大学時代からお世話になっておりますが、あまりお役に立てず恐縮しております。今後も貴会のますますの発展を御祈願いたします。



社会医療法人博愛会 相良病院  
相良 吉昭

「声を聴き合うことから始めてみませんか？」という言葉に引き寄せられ、メディカルサポーターをさせて頂いています。「どのように患者さんの声に耳を傾け、いかに実現させていくか？」が私の原点であり、緩和ケアを設立したのが30歳半ばでした。発展期のこれからは、横の繋がりが大切です。私どものスタッフやNPO「あなただけの乳がんではなく」も皆さんの仲間に入れて頂き、それぞれの地域で理想的な患者さん支援ができたと思っています。



獨協医科大学公衆衛生学講座  
高橋 都

もう10年、まだ10年ですか。もっと長く活動しているようにも思います。乳がんと診断された友人たちやそのご家族に「ここにアクセスしてみてください」と紹介できるホームページがあることに感謝。いのちの声をわかちあう地道な活動が長く続きますよう、微力ながらこれからも応援します！



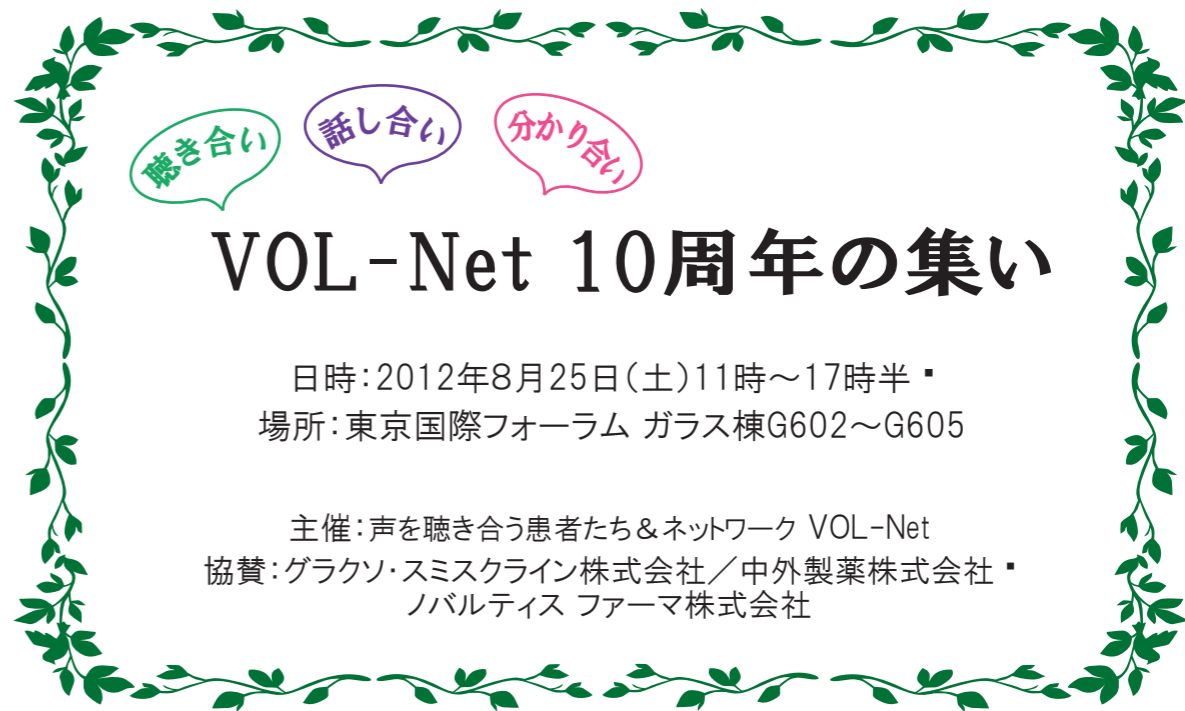
東京共済病院 外科  
馬場 紀行

VOL-Net10周年おめでとうございます。早いんですね。いろいろなことが起きましたね。われわれの身近でも、社会でも。想像も出来ないようなことが次々と。でもしっかりわれわれは踏ん張りました。これからも踏ん張り続けなければなりません。それにはあまりにも心細くなるような頼りない状況。医療行政がどのように変わっていくのか、目の前に迫っている年金問題がどうなるのか、全く方向性が見えない。これはゆゆしき事態です。一人一人の声は小さい。でもこの頼りない世の中を変えるためには小さな声でもあげて、大きな声にしてゆくことが大切です。頑張りましょう。



市立岸和田市民病院 乳腺外科  
吉村 吾郎

VOL-Net発起人の6人衆とはメーリングリストTeddy以来のお付き合い。2001年からVOL-Net設立に向けて何回もミーティングを重ねていましたね。2002年5月のミーティングに同席させていただき、乳がん患者さんが本当に必要としている会を作ろうとしている皆さんの熱気に圧倒されたことを今でも鮮明に覚えています。その甲斐があって迎えることのできた10周年、本当におめでとうございます。



### タイムスケジュール

時間\会場	G602	G603	G604	G605	備考
11:00					受付開始
11:30	オープニング			展示&談話サロン	
12:00	めでいかる屋寄席(お弁当付き)		めでいかる屋寄席ライブ上映	↓	
12:30	↓		↓	↓	
13:00	↓		↓	↓	
13:30		リラクゼーション体験 Cコース1回目		↓	
14:00	ミニレクチャー1	リラクゼーション体験	ドクターとおしゃべりサロン	↓	
14:30	↓	↓ パーソナルメニュー A・Bコース	↓	↓	
15:00	↓	↓ (当日11:10から予約受付)	↓	↓	
15:30		リラクゼーション体験 Dコース1回目		↓	
16:00		リラクゼーション体験 Cコース2回目	ミニレクチャー2	↓	
16:30		リラクゼーション体験 Dコース2回目	↓	↓	
17:00			↓	↓	
17:30	懇親会(～19:00)			↓	

### 御挨拶

『声を聴き合う患者たち&ネットワーク VOL-Net』は、2001年4月、乳がん患者と医療者が参加するメーリングリストTeddyを通じて出会った仲間が「できることから考えよう」と集い、約一年間の話し合いを経て、2002年4月に発足しました。

私たち自身が何がしたいか、何が知りたいか、何を变えたいか…それらを明確にし、形にするために、自らの言葉で語り、相手の話に耳を傾ける——これがVOL-Netの原点です。もちろんこれは、患者間だけでなく、家族や友人、医療者や企業、ときに行政など、医療を取り巻くすべての人々との間で交わされるべきプロセスであり、それぞれが次の一步を踏み出すための原動力となると。

VOL-Netの活動は、ホームページや冊子での情報提供、勉強会の開催やアンケート調査、聴き合いの会を大きな柱として10年目を迎えることができました。これはひとえに、メンバーとして、メディカルサポーターとして、企業として、ご支援くださる皆様、私たちの活動を「いいね!」と言って集ってくださる参加者の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

今後も「初心」を忘れることなく、「知りたい」「やりたい」「楽しい」を合言葉に取り組むことで、息の長い活動へとつなげていきたいと考えています。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

わくわく(運営)メンバー一同  
声を聴き合う患者たち&ネットワーク  
~Voice Of Life Net~

東京国際フォーラム

ガラス棟 6階

G605

受付

G602

G603

G604

G601

講師控室

11:00~17:30 ★ 患者会・関連企業等ブース展示

あけぼの会/リンパの会&ねむの会/NPO法人ブーゲンビリア  
癌研有明病院帽子クラブ  
グラクソ・スミスクライン株式会社  
ノバルティス ファーマ株式会社

11:00~17:30 ★ 談話サロン

※ドリンクのご用意があります

12:00~13:30 ★ めでいかる昼寄席・ライブ上映

14:00~15:30 ★ ドクターとおしゃべりサロン

16:00~17:30 ★ ミニレクチャー2

「乳がんでゆれる私たちの暮らし  
~ゆれにくい人もいるけどね~」

講師：高橋 都先生（獨協医科大学 公衆衛生学講座）

<リラクゼーション体験>

講義形式の体験プログラム「レクチャー」は各回先着12名様、  
個別施術の「パーソナル」メニューは11:10から先着で予約受付

講師：A・Cコース 奈良雅之先生（目白大学保健医療学部理学療法学科教授、鍼灸師・健康心理士）  
B・Dコース 竹内裕美先生（認定エステティシャン）

13:30~14:00 ★ レクチャー①Cコース1回目

「自分でできる東洋健康法（1）  
~ツボ押し、気功体操でリラックス（理論と実技）」

14:00~15:30 ★ パーソナル ※各コース15分程度×4名

Aコース「東洋健康法レッスン」セルフツボマッサージ、呼吸法など  
Bコース「ヘッドマッサージ」または「フットマッサージ」

15:30~16:00 ★ レクチャー②Dコース1回目

「手、指先から感じるリラクゼーション  
~いつでもどこでもできる心身リラックス健康法」

16:00~16:30 ★ レクチャー③Cコース2回目

「自分でできる東洋健康法（2）  
~首・肩・腰のリラックス（理論と実技）」

16:30~17:00 ★ レクチャー④Dコース2回目

「手、指先から感じるリラクゼーション  
~いつでもどこでもできる心身リラックス健康法」

11:00~ ★ オープニング

12:00~13:30（開場11:30）★ めでいかる昼寄席

※お弁当付き、事前申し込み制（先着80名）

「乳がん医療の笑（焦）点…!？」

司会：清水 哲先生（神奈川県立がんセンター乳腺外科）  
本田麻由美さん（読売新聞社会保障部記者）  
出演：飯島光晴先生（浜松医療センター放射線治療科）  
宇津木久仁子先生（癌研有明病院 婦人科）  
相良吉昭先生（社会医療法人博愛会 相良病院）  
高橋 都先生（獨協医科大学 公衆衛生学講座）  
徳永伸也先生（大阪市立総合医療センター 臨床腫瘍科）  
吉村吾郎先生（市立岸和田市民病院 乳腺外科）  
中山須美さん（患者、VOL-Netわくわくメンバー）

14:00~15:30 ★ ミニレクチャー1

「教えて！ のりゆき&GORO先生  
一乳がん治療入門編」

講師：吉村吾郎先生（市立岸和田市民病院 乳腺外科）  
勝俣範之先生（日本医科大学武蔵小杉病院腫瘍内科）  
質問者：本田麻由美さん（読売新聞社会保障部記者）

17:30~19:00 ★ 懇親会

※一般3,000円、事前申し込み制

\*めでいかる昼寄席と懇親会以外は当日受付です  
\*希望者多数の場合はご参加頂けない場合もあります